

香川労働局発表

令和5年4月27日

香川労働局労働基準部
担当
健康安全課長 角井 尚規
安全専門官 小山 正博
電話(087)811-8920(直通)
夜間(087)811-8926(呼出)
<https://jsite.mhlw.go.jp/kagawa-roudoukyoku/>

令和4年の労働災害発生状況を公表します

～ 新型コロナウイルス感染症によるものが急増し、
労働災害発生件数は平成元年以降で最多となる ～

香川労働局(局長 ^{くりお}栗尾 ^{やすかず}保和)は、県下の労働災害による令和4年の死傷者数(休業4日以上)を取りまとめたので公表します。

【死傷労働災害(休業4日以上)の概要と特徴】

- 死傷者数(休業4日以上)は、2,309人(対前年比+983人、同率+74.1%)と増加しており、平成元年以降で最も多く発生。死傷者数のうち、新型コロナウイルス感染症(以下「コロナ」という。)によるものは1,126人。
- 業種別の発生件数(対前年比、同率)は、保健衛生業1,092人(+908人、+493.5%)、製造業421人(+67人、+18.9%)、商業215人(+3人、+1.4%)、運輸交通業164人(-15人、-8.4%)、建設業138人(-18人、-11.5%)の順で多く発生。
- 事故の型別では、「その他(51.9%)」が最も多くなっているが、その殆どがコロナによるものであり、「その他」を除くと「転倒(13.2%)」、「墜落・転落(9.1%)」、「はさまれ・巻き込まれ(6.7%)」、「動作の反動、無理な動作(6.2%)」が依然として多くなっている。
- 年齢別では、50歳以上の割合が41.2%となっている。また、経験期間別では、3年未満の未熟練労働者の割合が36.0%となっている。
- 災害の程度別では、休業4日以上2週未満のものが56.8%を占めている。

【死亡労働災害の概要と特徴】

- 死亡者数は6人と、前年の11人に比べ5人減少。
- 業種別では、製造業、建設業でそれぞれ2人、漁業、その他の事業でそれぞれ1人となっている。
- 事故の型別では、「はさまれ・巻き込まれ」が3人、「墜落・転落」が2人、「感電」が1人となっている。
- 年齢別では、40歳代が3人、20歳代、60歳代、70歳代がそれぞれ1人となっている。

香川労働局では、県下5つの労働基準監督署とともに、労働災害の防止を重点項目の1つに掲げて取り組んでいる。

添付資料

「令和4年 労働災害の発生状況について（労働者死傷病報告より）」

図－1 労働災害による死傷者数の推移（香川県）（昭和48年より）

表－1 業種別労働災害発生状況（コロナ関連の内訳）

図－2 令和4年 死傷労働災害発生状況

（①業種別、②事故の型別、③起因物別、④年齢別、⑤経験期間別、⑥事業場規模別、
⑦災害の程度別、⑧月別）

表－2 令和4年 業種別・事故の型別労働災害発生状況

表－3 令和4年 事故の型別・年齢別労働災害発生状況

表－4 令和4年 死亡労働災害発生状況

図－3 令和4年 死亡労働災害発生状況

（参考） 令和4年 死傷労働災害発生状況（新型コロナウイルス感染症を除く）

（②業種別、②事故の型別、③起因物別、④年齢別、⑤経験期間別、⑥事業場規模別、
⑦災害の程度別、⑧月別）

令和4年 労働災害の発生状況について（労働者死傷病報告より）

1 死傷労働災害の発生状況

（1）労働災害による死傷者数の推移（図－1）

死傷者数（休業4日以上）は2,309人で、前年の1,326人に比べ983人（+74.1%）増加となっており、平成元年以降で最も多く発生している。

また、死傷者数のうち、新型コロナウイルス感染症によるものは1,126人で、令和3年の77人から大幅に増加している。

（2）業種別労働災害発生状況（表－1）

業種別では、保健衛生業が最も多く1,092人（47.3%）、次いで製造業421人（18.2%）、商業215人（9.3%）、運輸交通業164人（7.1%）、建設業138人（6.0%）の順（100人以上のみ）となっている。

（3）事故の型別発生状況（図－2②、表－2）

「事故の型別」では、「その他」を除くと、「転倒」（305人、13.2%）、「墜落・転落」（211人、9.1%）、「はさまれ・巻き込まれ」（155人、6.7%）、「動作の反動、無理な動作」（143人、6.2%）の順に多くなっている。「その他」（1,199人、51.9%）の殆どが新型コロナウイルス感染症（1,126人）によるものである。

- ・ 「転倒」（305人）については、製造業（65人）と第三次産業（商業73人、保健衛生業43人、接客娯楽業27人）で、転倒災害全体の68.2%（208人/305人）を占めている。発生率の高い業種は、商業34.0%（73人/215人）、接客娯楽業34.6%（27人/78人）、清掃・と畜業38.6%（22人/57人）などであり、第三次産業で多発している。
- ・ 「墜落・転落」（211人）については、製造業（37人）、建設業（44人）、運輸交通業（49人）、商業（31人）で、墜落・転落災害全体の76.3%（161人/211人）を占めている。発生率の高い業種は、建設業31.9%（44人/138人）、運輸交通業29.9%（49人/164人）である。
- ・ 「はさまれ・巻き込まれ」（155人）については、製造業で多く発生し、はさまれ・巻き込まれ災害全体の56.8%（88人/155人）を占めている。
- ・ 「動作の反動、無理な動作」（143人）は、製造業で多く発生し、動作の反動、無理な動作の災害全体の26.6%（38人/143人）を占めている。

（4）起因物別発生状況（図－2③）

起因物別では、「その他」を除くと、「仮設物・建築物・構築物」（332人、14.4%）、「その他の装置等」（234人、10.1%）、「物上げ装置・運搬機械」（226人、9.8%）、動力機械（129人、5.6%）の順に多くなっている。「その他」（1,223

人、53.0%)の殆どが新型コロナウイルス感染症(1,126人)によるものとなっている。

(5) 年齢別発生状況(図-2④、表-3)

年齢別では、40歳以上の者が占める割合(22.1%(511人/2,309人))が最も多く、50歳以上の者が占める割合は41.2%(951人/2,309人)となっている。

- ・ 40歳以上の各年齢階層において、新型コロナウイルス感染症を除くと、事故の型別のうち「転倒」の占める割合が最も高くなっており、40歳~49歳においては17.8%*(43人/241人)、50歳~59歳においては28.5%(81人/284人)、60歳~69歳においては35.6%(83人/233人)、70歳以上の階層においては50.0%(59人/118人)となっており、概ね年齢階層が上がるごとに高くなっている。「転倒」においては、50歳以上が73.1%を占めている。

※ 同階層においては「はさまれ・巻き込まれ」と同率。

(6) 経験期間別発生状況(図-2⑤)

経験期間別では、10年以上の占める割合(34.3%(793人/2,309人))が最も多く、経験期間3年未満の未熟練労働者が占める割合は36.0%(832人/2,309人)となっている。

また、60歳以上の者のうち、経験期間が3年未満の未熟練労働者が占める割合は22.4%(104人/465人)となっている。

(7) 事業場規模別発生状況(図-2⑥)

事業場の規模別では、30人未満の事業場で、34.9%(805人/2,309人)の労働災害が発生している。また、100人以上の事業場では、34.7%(801人/2,309人)となっている。

(8) 災害の程度別発生状況(図-2⑦)

災害の程度別では、休業4日以上2週未満の占める割合(56.8%(1,311人/2,309人))が最も多く、3月未満のものが92.9%(2,146人/2,309人)となっている。

(9) 月別発生状況(図-2⑧)

月別発生状況では、8月が19.5%(450人/2,309人)と最も多くなっている。

2 死亡労働災害の発生状況

(1) 令和4年における死亡者(表-4、図-3①)

死亡者数は6人と、前年の11人に比べ5人減少となっている。

(2) 業種別発生状況(図-3②)

業種別では、製造業、建設業で各2人、漁業、その他の業種で各1人となっている。

(3) 事故の型別発生状況(図-3③)

事故の型別では、「はさまれ・巻き込まれ」が3人で最も多く、「墜落・転落」

が2人、「感電」が1人となっている。

(4) 起因物別発生状況 (図-3④)

起因物別では、「屋根」が2人、その他がそれぞれ1人ずつとなっている。

(5) 年齢別発生状況 (図-3⑤)

年齢別では、40歳代が3人、20歳代、60歳代、70歳代が各1人となっている。

(6) 事業所規模別発生状況 (図-3⑥)

事業所の規模別では、「50~99人」で3人、「1~9人」、「10~29人」で各1人となっている。

(7) 月別死亡者数 (図-3⑦)

月別死亡者数は、2月が3人となっており、1月、10月、11月でそれぞれ一人となっている。

労働災害による死傷者数の推移(香川県)

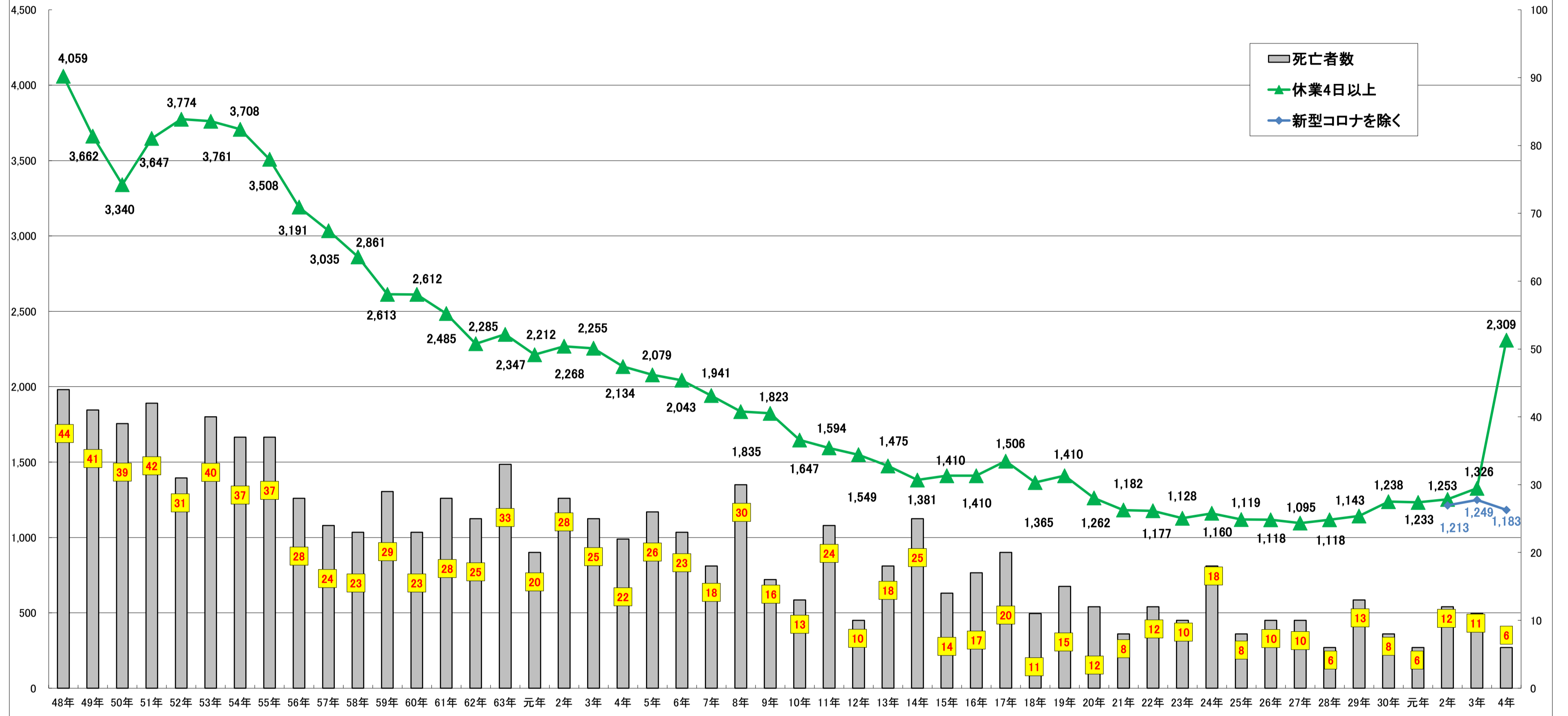
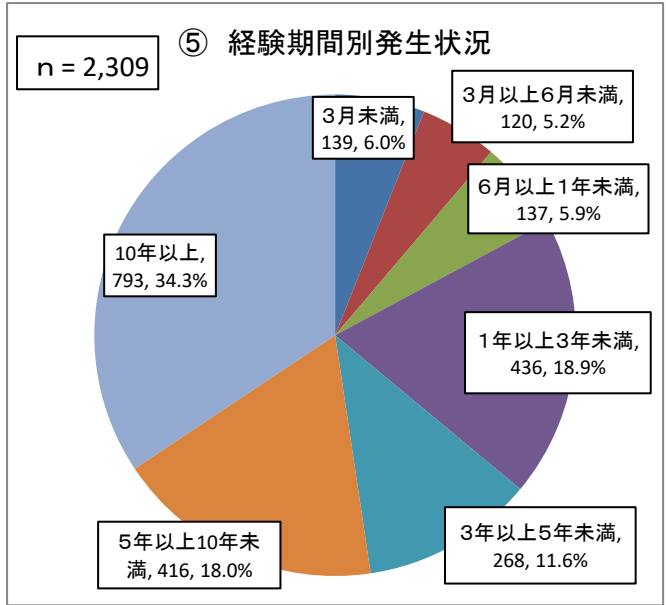
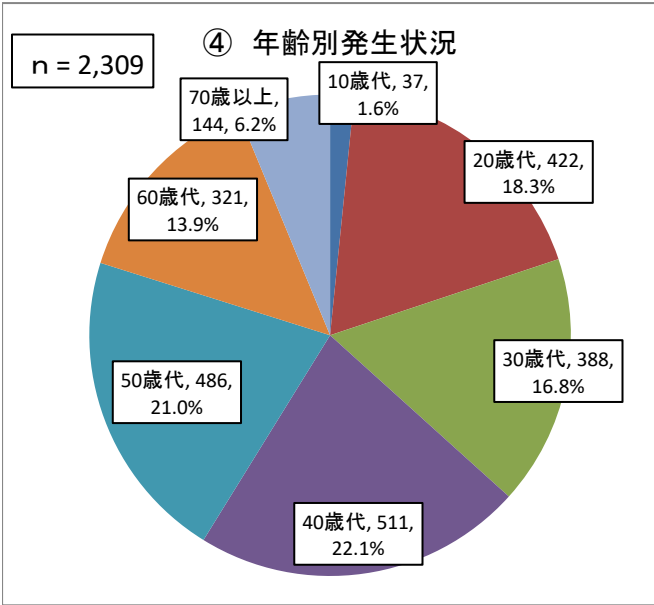
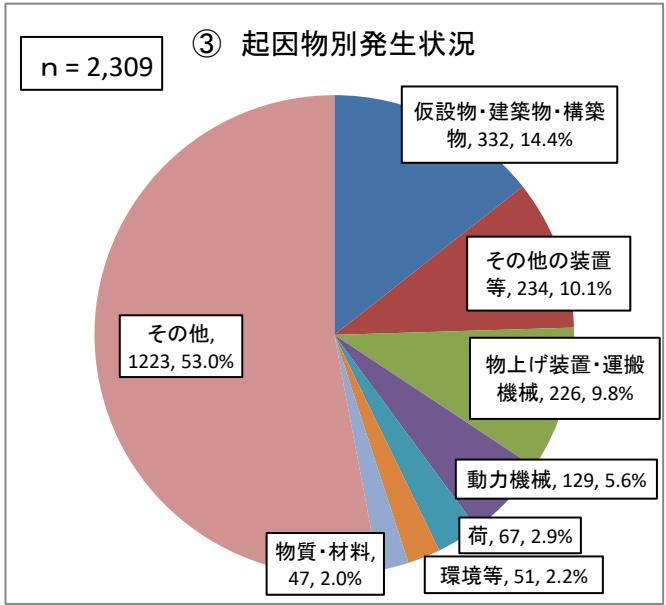
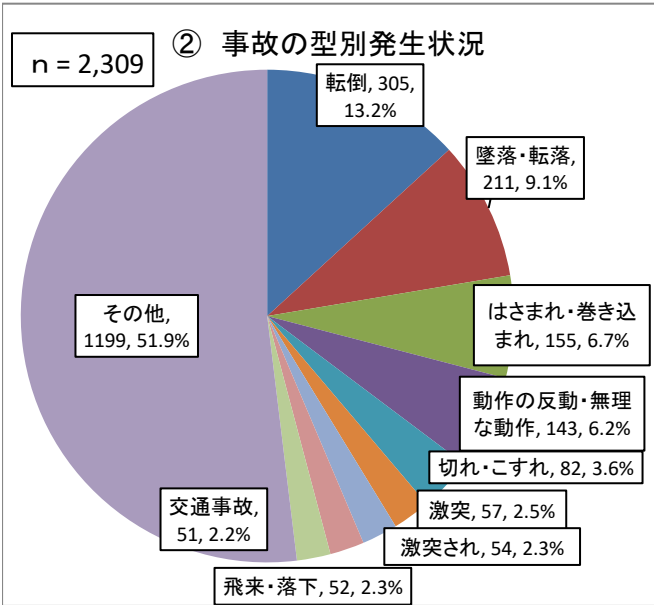
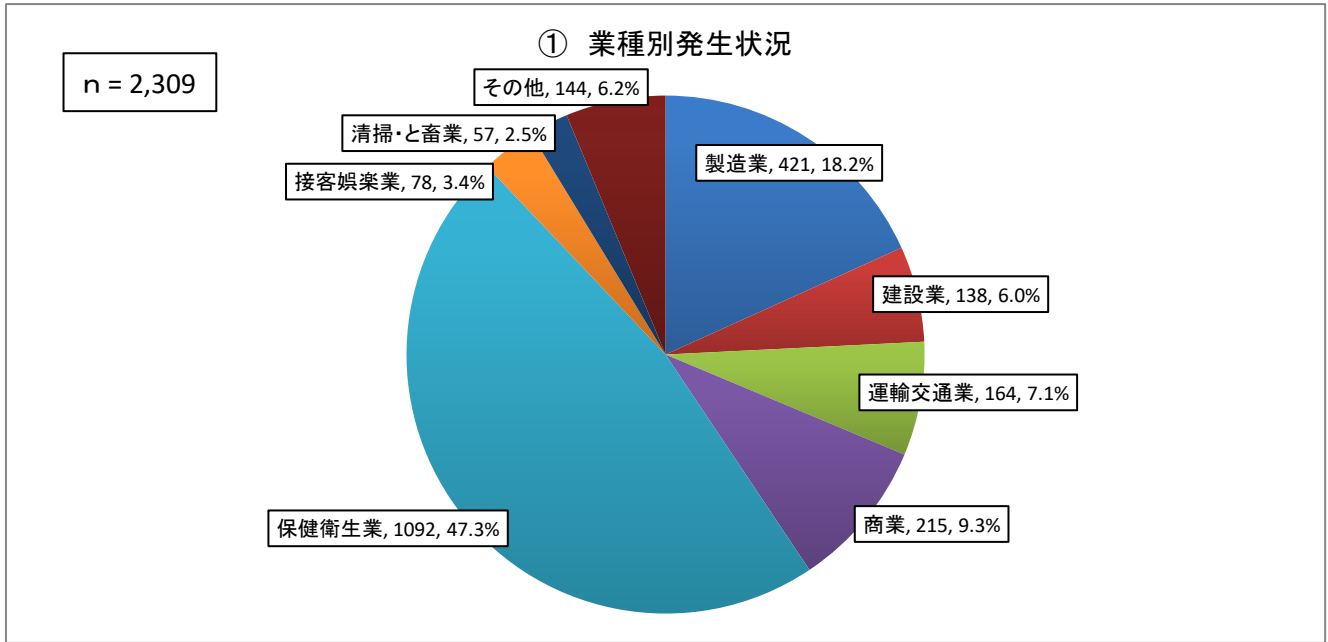


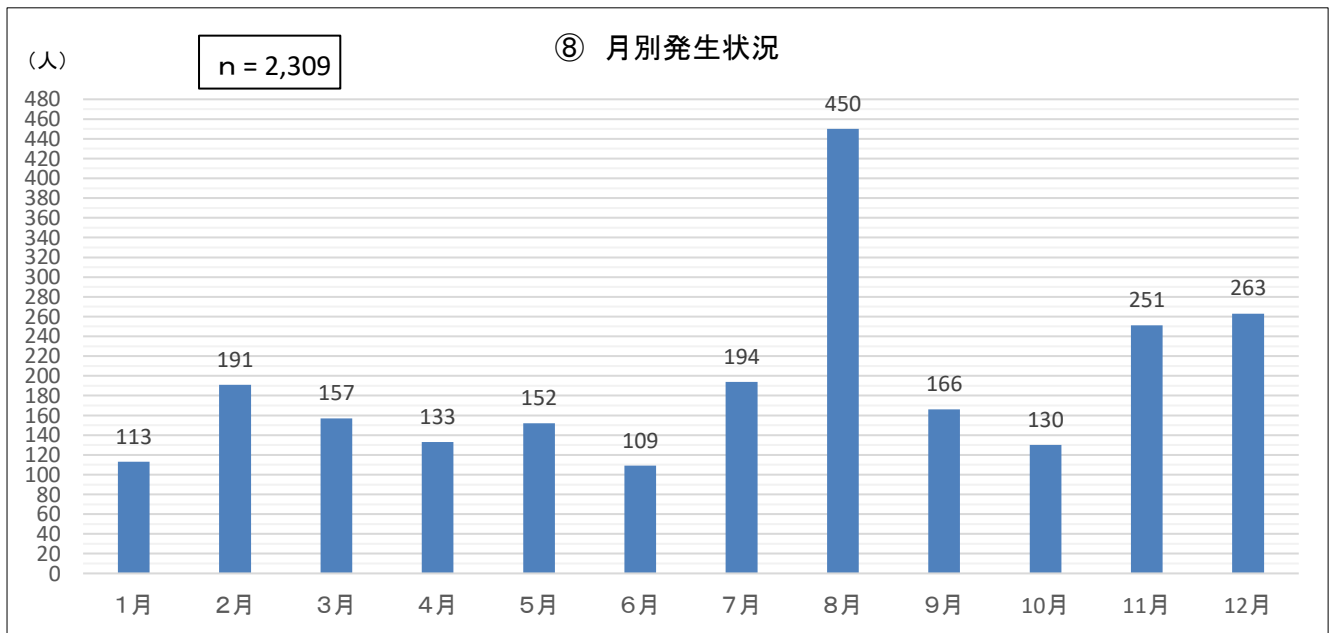
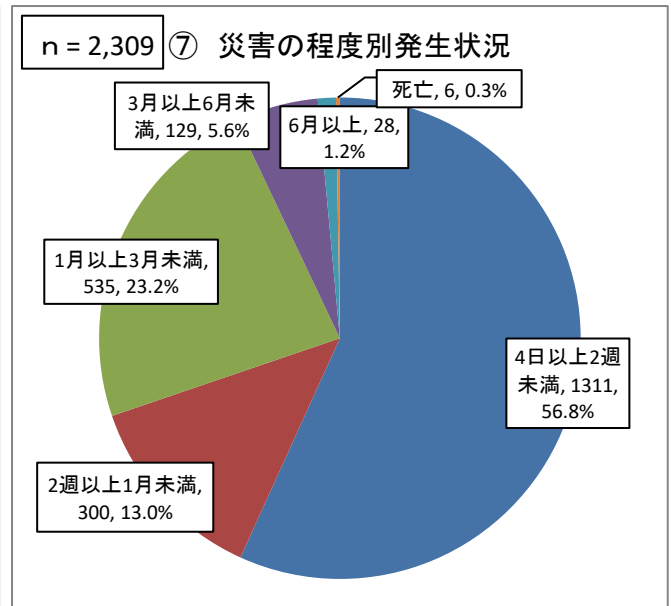
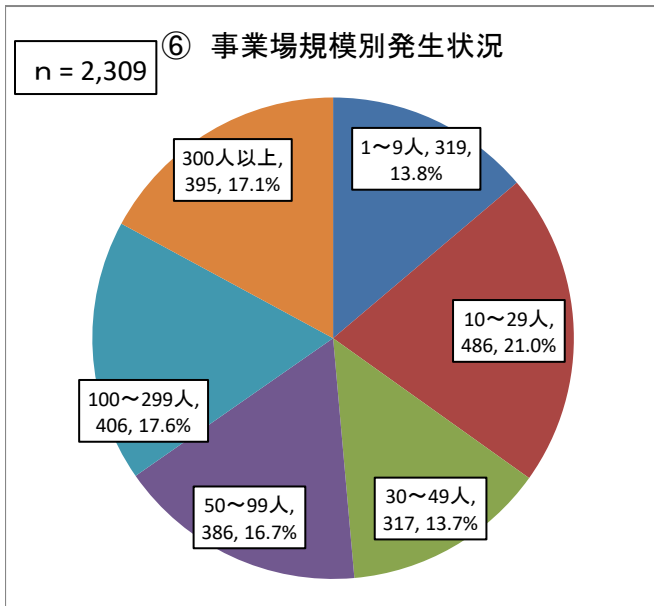
表-1

業種別労働災害発生状況（コロナ関連の内訳）

局・署 業種	令和4年（確定）			令和3年（確定）			増減					
	休業4日以上	コロナ関連	コロナ関連以外	休業4日以上	コロナ関連	コロナ関連以外	休業4日以上	コロナ関連	コロナ関連以外			
01 食料品製造	(0)	184	76	108	(0)	132	26	106	(0)	87	50	2
02 繊維工業	(0)	2		2	(0)	1		1	(0)	1	0	1
03 衣服その他の繊維	(0)	2		2	(0)	1		1	(0)	1	0	1
04 木材・木製品	(0)	7		7	(0)	7		7	(0)	0	0	0
05 家具・装備品	(0)	3		3	(0)	7		7	(0)	-4	0	-4
06 パルプ等	(1)	20		20	(0)	19		19	(1)	1	0	1
07 印刷・製本	(0)	5		5	(0)	10		10	(0)	-5	0	-5
08 化学工業	(0)	24		24	(1)	27		27	(-1)	-3	0	-3
09 窯業土石	(0)	20	2	18	(0)	15		15	(0)	5	2	3
10 鉄鋼業	(0)	3		3	(0)	4		4	(0)	-1	0	-1
11 非鉄金属	(0)	3		3	(0)	1		1	(0)	2	0	2
12 金属製品	(0)	58	4	54	(0)	56		56	(0)	2	4	-2
13 一般機械器具	(1)	30	4	26	(0)	22		22	(1)	8	4	4
14 電気機械器具	(0)	6		6	(0)	9		9	(0)	-3	0	-3
01 造船業	(0)	23		23	(1)	20		20	(-1)	3	0	3
15 輸送機械製造	(0)	28		28	(1)	22		22	(-1)	6	0	6
16 電気・ガス	(0)	2		2	(0)	1		1	(0)	1	0	1
17 その他の製造	(0)	24		24	(1)	20		20	(-1)	4	0	4
01 製造業	(2)	421	86	335	(3)	354	26	328	(-1)	67	60	7
02 鉱業	(0)	1		1	(0)	1		1	(0)	0	0	0
01 土木工事	(0)	43		43	(2)	46		46	(-2)	-3	0	-3
02 木造家屋建築	(0)	11		11	(0)	23		23	(0)	-12	0	-12
02 建築工事	(2)	71	5	66	(1)	76		76	(1)	-5	5	-10
03 その他の建設	(0)	24	4	20	(0)	34	4	30	(0)	-10	0	-10
03 建設業	(2)	138	9	129	(3)	156	4	152	(-1)	-18	5	-23
03 道路貨物運送	(0)	148	3	145	(3)	156	3	153	(-3)	-8	0	-8
04 運輸交通業	(0)	164	6	158	(3)	179	3	176	(-3)	-15	3	-18
01 陸上貨物	(0)	7		7	(0)	6		6	(0)	1	0	1
02 港湾運送業	(0)	22	12	10	(0)	9		9	(0)	13	12	1
05 貨物取扱	(0)	29	12	17	(0)	15		15	(0)	14	12	2
02 林業	(0)	7		7	(0)	4		4	(0)	3	0	3
06 農林業	(0)	21	4	17	(0)	17		17	(0)	4	4	0
07 畜産・水産業	(1)	15		15	(1)	8		8	(0)	7	0	7
02 小売業	(0)	164	3	161	(1)	164	1	163	(-1)	0	2	-2
08 商業	(0)	215	12	203	(1)	212	1	211	(-1)	3	11	-8
11 通信業	(0)	10		10	(0)	19	1	18	(0)	-9	-1	-8
02 社会福祉施設	(0)	523	443	80	(0)	135	32	103	(0)	388	411	-23
13 保健衛生業	(0)	1,092	984	108	(0)	184	40	144	(0)	908	944	-36
02 飲食店	(0)	54	6	48	(0)	44		44	(0)	10	6	4
14 接客娯楽	(0)	78	6	72	(0)	59		59	(0)	19	6	13
15 清掃・と畜	(0)	57	4	53	(0)	57	1	56	(0)	0	3	-3
その他の事業	(1)	68	3	65	(0)	65	1	64	(1)	3	2	1
全産業	(6)	2,309	1,126	1,183	(11)	1,326	77	1,249	(-5)	983	1,049	-66

令和4年 死傷労働災害発生状況





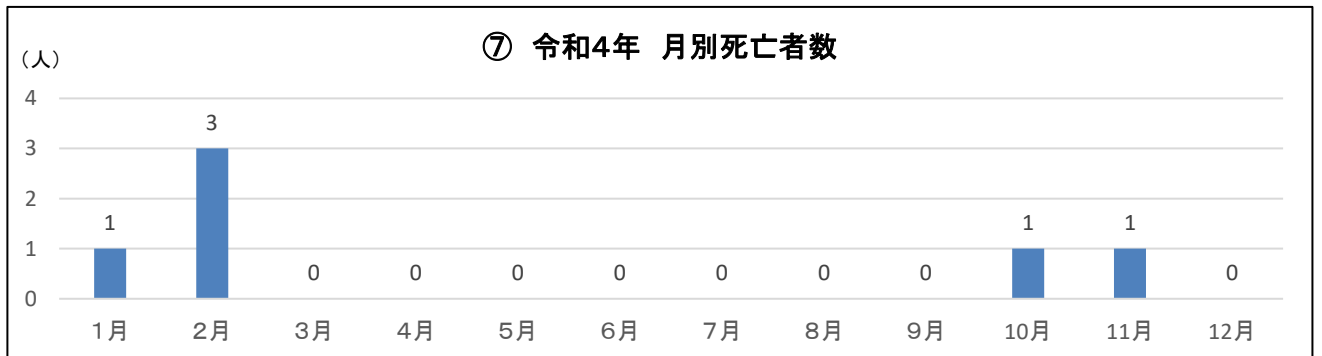
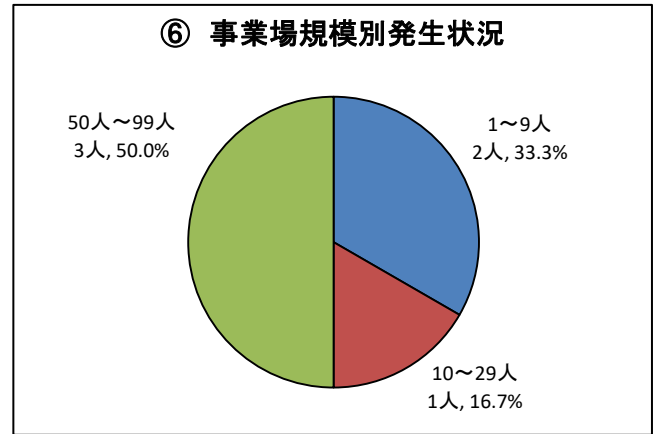
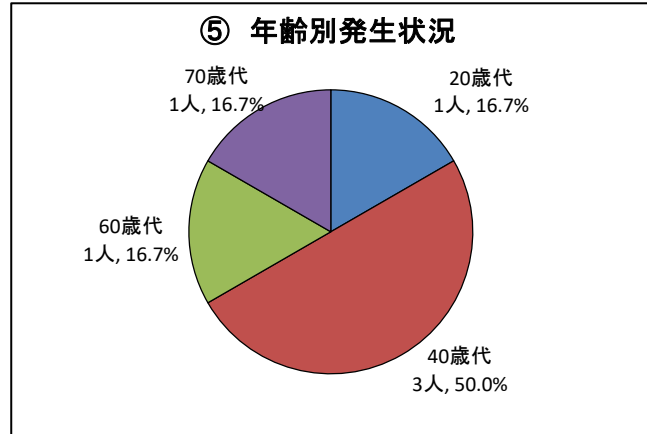
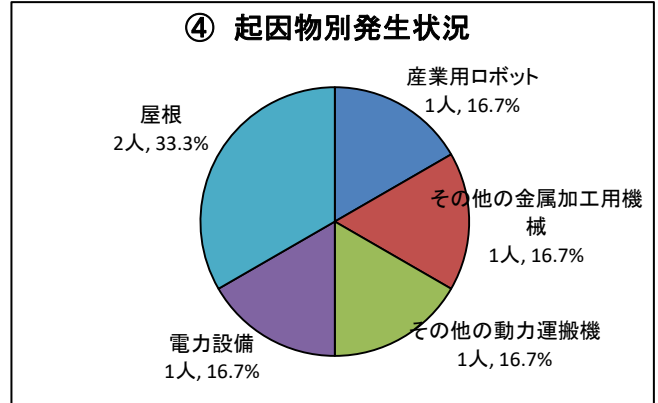
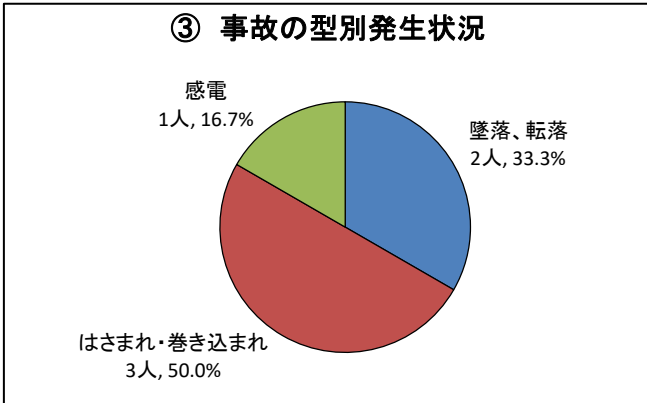
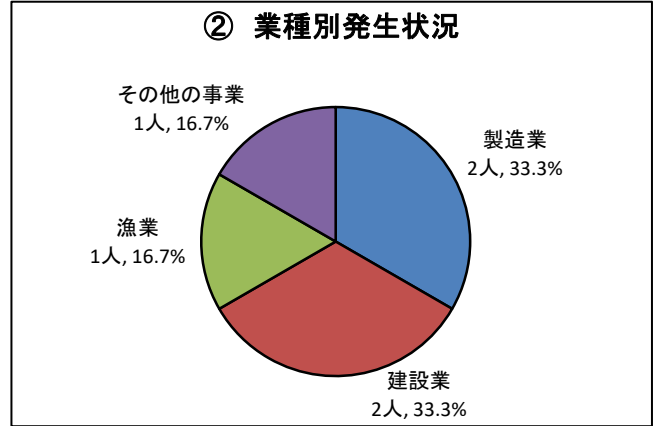
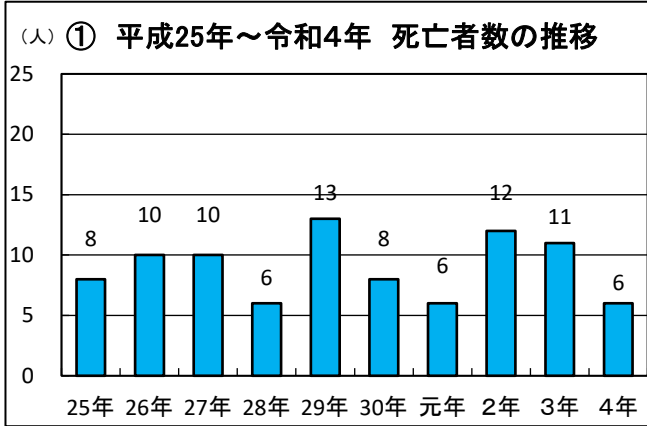
令和4年 業種別・事故の型別労働災害発生状況

	墜落・転落	転倒	激突	飛来・落下	崩壊・倒壊	激突され	はさまれ・巻き込まれ	切れ・こすれ	踏み抜き	高温・低温の物との接触	有害物等との接触	感電	爆発	破裂	交通事故（道路）	交通事故（その他）	動作の反動・無理な動作	その他 （新型コロナウイルス 感染症を除く）	その他 （新型コロナウイルス 感染症）	分類不能	合計
01 製造業	37	65	15	18	6	19	88	25	0	15	3	1	1	0	2	0	38	1	86	1	421
02 鉱業	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
03 建設業	44	20	4	12	4	10	13	13	2	2	0	0	0	0	0	0	5	0	9	0	138
04 運輸交通業	49	27	15	9	2	9	17	2	0	1	0	0	0	0	6	0	20	1	6	0	164
05 貨物取扱	4	4	0	1	1	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	12	0	29
06 農林業	2	4	0	0	0	1	0	3	1	0	0	0	0	0	2	0	4	0	4	0	21
07 畜産・水産業	0	2	1	1	0	1	4	0	0	2	0	0	0	0	1	0	2	1	0	0	15
08 商業	31	73	8	5	1	6	15	16	0	4	1	0	0	0	20	1	21	1	12	0	215
11 通信業	0	3	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	5	0	1	0	0	0	10
13 保健衛生業	13	43	4	2	0	5	2	5	0	3	0	0	0	0	5	0	24	0	984	2	1,092
14 接客娯楽	7	27	5	1	0	1	5	9	0	7	0	0	0	0	3	0	7	0	6	0	78
15 清掃・と畜	9	22	1	3	0	1	5	2	0	1	0	0	0	1	1	0	6	1	4	0	57
その他の事業	14	15	4	0	0	0	3	6	0	2	0	1	0	0	6	1	12	1	3	0	68
合計	211	305	57	52	14	54	155	82	3	37	4	2	1	1	51	2	143	6	1,126	3	2,309

令和4年 事故の型別・年齢別労働災害発生状況

	墜落・転落	転倒	激突	飛来・落下	崩壊・倒壊	激突され	はさまれ・巻き込まれ	切れ・こすれ	踏み抜き	高温・低温の物との接触	有害物等との接触	感電	爆発	破裂	交通事故（道路）	交通事故（その他）	動作の反動・無理な動作	その他 （新型コロナウイルス 感染症を除く）	その他 （新型コロナウイルス 感染症）	分類不能	合計
～19歳	3	1		2	1	1	3	9		3					1		4		9		37
20歳～29歳	15	12	6	4	2	10	36	16	2	7	1	1			5		20	3	282		422
30歳～39歳	24	26	6	8		5	20	12		5					4		29		249		388
40歳～49歳	44	43	17	10	3	15	43	13	1	12	1	1			10		27	1	270		511
50歳～59歳	59	81	11	17	4	7	31	17		7	1			1	12	1	31	1	202	3	486
60歳～69歳	47	83	11	10	4	12	18	10		1	1		1		13	1	20	1	88		321
70歳～	19	59	6	1		4	4	5		2					6		12		26		144
合計	211	305	57	52	14	54	155	82	3	37	4	2	1	1	51	2	143	6	1,126	3	2,309

令和4年 死亡労働災害発生状況



令和4年 死亡労働災害発生状況

① 死亡災害一覧表

番号	死亡者数累計	業種	発生月	発生時間帯	事故の型 年齢	発生状況
1	1	漁業	1月	10時台	はさまれ、巻き込まれ 70歳代	被災者は、定置網を引き揚げるため、漁船上のVローラーを用いて定置網に接続したロープを巻き上げる作業を行った後、Vローラーを逆回転させ、Vローラーにはさまれたロープを取り外す作業を行っていたところ、腕がVローラーに巻き込まれたもの。
2	2	パルプ・紙・紙加工品製造業	2月	9時台	はさまれ、巻き込まれ 40歳代	被災者は、コンベヤーで運ばれた荷をパレットに積む産業用ロボットが異常停止したために、異常を解消するため、産業用ロボットの可動範囲内に入り、荷を取り除こうとしたところ、産業用ロボットが動き出し、アーム先端とコンベヤーにはさまれたもの。
3	3	建築工事業	2月	17時台	墜落、転落 40歳代	被災者は、塗装を行っていた工場の屋根の端部を移動中、バランスを崩し外部足場の手すり足場板の間から約15m下の地面に墜落したものの。
4	4	一般機械器具製造業	2月	14時台	はさまれ、巻き込まれ 20歳代	被災者は、レーザー切断機で木製ボードの切断作業を行っていたが、ストッカー（鉄板等の材料や加工後の製品をレーザー切断機との間で自動でやり取りする装置）のリフト部分と材料を置くための台座部分との間に胸部をはさまれたもの。
5	5	建築工事業	10月	13時台	墜落、転落 60歳代	木造2階建て住宅の2階部分を解体する工事現場において、被災者は高さ約7メートルの2階屋根に上がって2階屋根の垂木を取外す作業をしていたところ、地面に墜落したものの。
6	6	その他の事業	11月	19時台	感電 40歳代	被災者は、電気室に設置しているキュービクル式高圧受電設備において感電したものの。

② 業種別・事故の型別死亡災害発生状況

業種	事故の型									
	墜落、転落	転倒	激突され	飛来、落下	崩壊、倒壊	巻き込まれ、	おぼれ	感電	交通事故	合計
製造業						2				2
鉱業										0
建設業	2									2
運輸交通業										0
漁業						1				1
商業										0
接客娯楽業										0
その他の事業								1		1
合計	2	0	0	0	0	3	0	1	0	6

令和4年 死傷労働災害発生状況（新型コロナウイルス感染症を除く）

